

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表（202001公表）

保護者による評価							自己評価結果							支援の改善	
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題	改善目標	
															環境・体制整備
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1		4		2	職員の配置数は適切であるか	6			活動中は3名以上の指導員が確実に対応できるよう休憩時間等、シフトに配慮しています。		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	1	8		3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4		エレベーターがないため改善できない部分もありますが、可能な限りバリアフリー化に配慮しています。	エレベーターが無い建物構造である。	物件的に改善は困難な状況です。
業務改善								4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			スタッフからの自発的な業務改善の提言を促し、議論し必要な改善及び結果の検証を行っています。		
								5	保護者等向け評価票を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			年に1度は自己評価票への記入をお願いしています。内容をもとに必要な改善は実施する体制を整えています。		
								6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページにて、自己評価及び活動の様子を撮影した写真等、すべて公開しています。		
								7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6			第三者評価の利用はしていませんが、利用保護者の施設内見学（視察）は随時受け入れています。		
								8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			社内研修は定期的に開催し、社外研修も必要に応じて自主的に職員に参加してもらっています。		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16					9	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			保護者との面談を実施し、職員の意見も踏まえたうえでのサービス計画作成を行っています。		
								10	子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			全国様式のアセスメントツールを使用してアセスメント等を実施しています。		
								11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			活動プログラムの評価に基づき、メンバーで検討会議を行い、プログラムの改善・立案を行っています。		
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13			3		12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			実施した活動の効果等、翌日の打ち合わせ等で検証を行い、必要な改善を迅速に行っています。		
								13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			休日や長期休暇中は特に、活動が固定化しないよう、十分に活動内容に配慮して支援を行っています。		
								14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			集団活動を意識的に織り交ぜる様十分に配慮して計画を作成しています。		
								15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			打ち合わせ他、業務用SNSを利用し、密な連絡体制を構築しています。		
								16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			打ち合わせ他、業務用SNSを利用し、密な連絡体制を構築しています。		
								17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			利用日報及び管理日報で日々の詳細の記録を行っています。		
								18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			1か月～6か月の期間でモニタリングを行い、必要に応じて計画変更を行っています。		
							19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6			個別支援計画は基本活動項目に則って作成し、実際の日々の支援（活動目標）に活かしています。			
関係機関や保護者との連携								20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			会議開催時は責任者及び担当指導員が参加できる体制を構築しています。		
								21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			学校から配布される資料を基に、送迎時間等の調整を行っています。学校とは電話連絡を行える体制です。		
								22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか	6			該当児童は在籍していませんが、必要であれば密に連絡を取れる体制を構築しています。		
								23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			保護者等の求めに応じて、情報収集は行います。		

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表（202001公表）

保護者による評価						自己評価結果						支援の改善			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題	改善 目 標	
															関係機関 や保護者 との連携
						25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6		定期的な研修会、懇談会に事業所として参加しています。				
6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	1	11		26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		6		地域の文化施設等でのイベントで様々なお子さんたちの交流の機会は確保しています。			
							27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		6		現在のところ参加実績はありませんが、必要に応じて参加する体制は整えています。	協議会がどのように開催されているか把握できていない。	情報収集を行い、参加が可能な場合は、積極的に参加するようにいたします。	
8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16					28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		6		送迎時の保護者への情報伝達やSNSツールを利用して共通理解に努めています。			
							29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		6		必要性があるご家庭には、密な連絡、訪問、面談等で情報提供及び技術的支援を行っています。			
保護者等 への説明 責任等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1			30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		6		初回面談（契約）時及び単価改正時には、必ず変更箇所の説明を行っています。			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15			1	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		6		SNSツールや連絡ノート等で日々の相談をお受けし、ご要望がある場合は必要な助言と支援を行っています。			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	3	8	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		6		時間調整が困難なため保護者会全体会は未開催ですが、保護者同連携（場所提供など）の支援は行っていきます。	就労されている保護者の方が多く、日調整も難しく、全体会の開催は困難な状況。	保護者間での連絡等の要望がある場合は、営業時間外の会場提供を行います。	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12			4	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		6		苦情や要望に対しては翌営業日には状況の確認、3営業日以内に経過の報告をしています。			
	13	定期的に会報やホームページ等、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1		2	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		6		HPやSNSツールを利用して情報や予定を配信したり、ずみやかな連絡ができるよう体制を整備しています。			
	14	個人情報に十分注意しているか	15	1			35	個人情報に十分注意しているか		6		密保持契約を締結するとともに、取扱いについては日々の会議で意識できるよう管理者が周知しています。			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16				36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		6		相手を尊重したわかりやすい表現にて情報伝達することを日々意識して情報発信しています。			
							37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6		夏祭りなどのイベント開催時は、地元商店会の方々などにもお声がけしています。			
非常時 等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	3		2	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		6		マニュアルは常時閲覧できるようファイリング及びSNS上に掲載して活用できる状況にしています。			
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	2		7	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		6		非難を想定した行動、避難場所までの移動訓練を屋外活動の一環として実施しています。			
							40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		6		社内外の研修を利用しています。周知及び積極的な参加を職員に求めています。			
							41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		6		現在のところ該当者はいませんが、必要な場合は保護者面談時の個別支援計画書に記載いたします。			
							42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		6		現在のところ該当者はいませんが、必要に応じて対応させて頂きます。			
							43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		6		事例集をいつでも閲覧できるようファイリングしています。			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	16				満足度								
	18	事業所の支援に満足しているか	16				満足度								